

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

報告日	平成31年2月22日
学校名	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	篠原 孝二

実施概要	実施活動名	学校祭
	実施日時	平成30年11月3日(土)
	実施場所	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
	実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習成果の発表、児童生徒や保護者、教員OB等による出店を通して、本校児童生徒と卒業生、保護者、地域の方、他校生との親睦を深める。 ○ 地域の方に対して、本校児童生徒や本校教育活動への理解を図る。
	実施内容	催しもの鑑賞、小・中学部によるゲームコーナー、中学部・高等部による作業製品販売、福祉施設による模擬店や卒業生カラオケコーナー等
	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ ポスターやチラシを作成し、地域の方や福祉施設、他附属学校園、交流校等に配付する。 ○ PTAと児童生徒が協力して企画・運営する。 ○ 保護者や児童生徒の出店をはじめ、福祉施設、教職員OBにも出店を要請する。 ○ 卒業生のコーナーを設置し、運営に参加する機会を設ける。 ○ 交流校の生徒には、本校生徒と一緒に作業製品の販売やボランティアとしての活動も依頼する。
参加人数	本校児童生徒、卒業生、保護者、福祉施設の方、他校生徒、地域の方、教職員OB等 約400人	

報告事項	内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会式 2 催しもの 和楽器(箏、三絃、尺八)による演奏 3 イベントコーナー 小学部コーナー、中学部コーナー、卒業生カラオケコーナー、和楽器の演奏体験コーナー 4 作業製品の販売(高等部・中学部の木工・布工・園芸・印刷作業班の製品 農作物 その他) 5 PTA・元本校教員有志等コーナー(未利用品販売 食品販売 施設・作業所の食品販売)
	結果	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会式・催しもの(和楽器による演奏) 開会式オープニングでは、中学部、高等部生徒有志による箏の演奏で幕をあげました。 催しものでは、箏、三絃の生田流当道音楽会より3名、尺八の都山流より2名の講師の方々をお呼びして、本格的な演奏を聴くことができました。4曲披露していただき、普段聴く機会のない楽器の音色に触れる貴重な時間となりました。「花は咲く」の曲では、演奏に合わせて、児童生徒全員で手話を交えて一緒に歌い、会場が一体となって心温まる時間を過ごしました。 2 イベントコーナー・バザー 小学部おたのみコーナーの3つのゲームでは、星組の児童が教員やボランティアと一緒に接客を担当しました。どのゲームも盛り上がり、景品をゲットしていました。中学部5レンジャーコーナーでは、生徒がそれぞれの役割を果たしながら運営しました。高等部生徒による作業製品や収穫野菜の販売では、接客も上手に対応しながら、自信をもって活動に取り組んでいました。 和楽器の演奏体験コーナーでは、箏の演奏体験をしました。在校生や卒業生も参加して、滅多に経験できない箏に触れるよい機会となり、楽しく演奏していました。 その他の福祉施設による食品販売PTAによる未利用品販売、教員OBによるうどん販売の各コーナーでは、たくさんの方で賑わい、大盛況の学校祭となりました。
	所感	<p>学校祭では、地域の方々に来校していただき、学校のことや子どもたちの活躍を知ってもらう、良い機会となっている。地域へは、子どもたちの手でポスターを貼ったりチラシを配ったりした。隣接している附属校園からも参加者があり、交流の機会となっている。また、卒業生や教職員OBの参加も多く、活動の拡がりをみせている。</p> <p>子どもたちは、様々な活動において企画運営にも携わっている。各コーナーを見てもらうことで、来校者には子どもたちの教育活動の実態や成果、役割を果たす姿をしっかりと見てもらうことができた。学校祭は、子どもたちが主体的に他者と関わることで、自分の存在価値を地域の方たちに理解していただく大切な機会と捉えている。</p>

添付書類



【和楽器による演奏】



【小学部ゲームコーナー】



【中学部ゲームコーナー】



【高等部作業製品販売】



【高等部作業収穫販売】

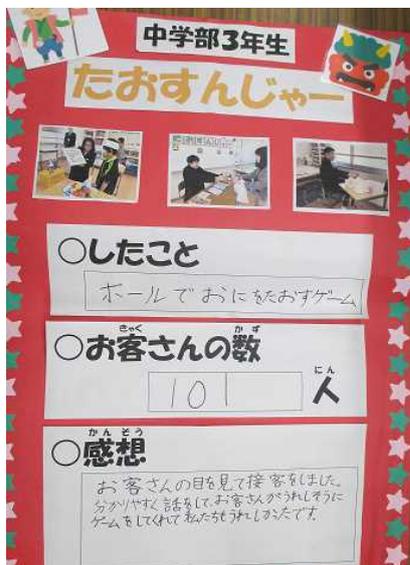


【和楽器の演奏体験コーナー】

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成31年2月22日
学校名	愛媛大学教育学部附属特別支援学校
学年	中学部

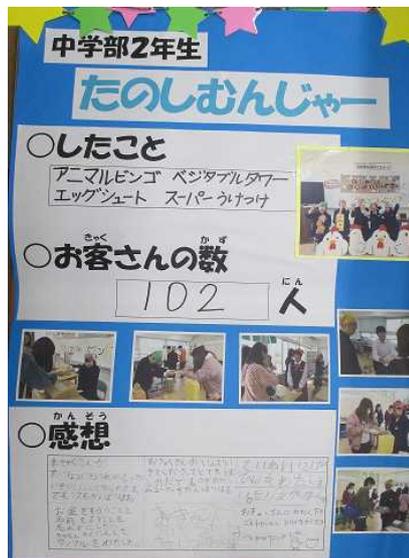
『たのおすんじゃー』



【ボールでおにをたおすゲーム】

お客さんの目を見て接客しました。分かりやすく話をして、お客さんがうれしそうにゲームをしてくれて私たちもうれしかったです。

『たのしむんじゃー』

【アニマルビンゴ ベジタブルタワー
エッグシュート スーパーうけつけ】

おきやくさんが、たいりょうにぎょうれつになっていそがしくしんどかったです。でも次もがんばります。

おきやくさんがいっぱいきてくださってとてもうれしかったです。つぎのゲームコーナーもがんばります。

おきやくさんにやさしくたまごをわたしたり、とりのすからたまごをあつめたりしました。

『あげるんじゃー』



【缶つまゲームえさあげゲーム】

- ◇お客さんに分かりやすく案内をしました。
- ◇お客さんにはっきり言えてうれしかったです。
- ◇大きな声で説明しました。
- ◇一人でしんこうや音楽や缶戻しをすることが出来ました。
- ◇ベルのタイミングで音楽を手順通りにできました。
- ◇両手で渡すことができました。

カンガルーシップ活動

理解プロジェクト参加感想

提出日 平成31年2月22日

学校名 愛媛大学教育学部附属特別支援学校

○今年度もたくさんの方に参加いただき、盛大に開催することができて良かった。保護者が準備や当日の運営にも携わるので、学校とのつながりを感じられる行事であった。

○中学部や高等部の先輩たちが活躍している様子を見て、自分もあんなふうにするんだという見通しがもてたり、先輩たちの立派な姿に憧れをもったりできていると思います。

○この学校祭は、地域の方たちにとっても恒例行事となっており、作業製品や野菜、花苗などを購入することを楽しみにしてくれているようです。今年もたくさん買っていただきました。地域の方たちにも、この学校を知っていただくいい機会になっていると思います。

○大学生のボランティアの方たちもたくさん来てくれて、嬉しく思います。各ボランティア場所で積極的に活動していただきありがとうございました。大変盛り上がっていました。

○卒業生のカラオケコーナーでは、楽しそうにしていたのが印象的でした。卒業しても、たくさん先輩が来てくれる学校だということがよく分かりました。

○箏や尺八などの演奏会は、本物・本格的な演奏でよかったです。普段本物を見ることや聴くことの少ない子どもたちも、演奏に引き込まれている様子がかげえました。高等部の先輩方の演奏も大変良かったです。

○演奏会では、子どもたちの知っている曲もあって、音楽の楽しさを味わうことができているように思います。

○和楽器の体験では、日常生活では触れることのない箏を弾くことができるとてもよい経験になりました。

○たくさんの保護者が準備や当日の販売等に参加するので、保護者の交流という意味でもいい機会となったと思います。

○子どもたちが自分たちで協力して作ったゲームコーナーや作業製品販売は、どこも盛況でした。普段の授業で一生懸命にしている姿が思い浮かびました。来校してくださった方々にも、子どもたちが一生懸命にゲームの進行や販売を行っている様子を見てもらえたのが良かったです。